

令和 7 年 度

下呂市立金山病院事業会計決算書

(令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 3 1 日まで)

目 次

1. 下呂市立金山病院事業会計決算報告書	1
2. 財務諸表	
(1) 下呂市立金山病院事業損益計算書	2
(2) 下呂市立金山病院事業剰余金計算書	3
(3) 下呂市立金山病院事業欠損金処理計算書(案)	4
(4) 下呂市立金山病院事業貸借対照表	5
決算附属書類	
① 事業報告書(概況・工事・業務・会計)	6
② 財務諸表附属書類(キャッシュ・フロー計算書・収益費用明細書 ・固定資産明細書・企業債明細書・注記)	1 3

令和7年度 下呂市立金山病院事業会計決算報告書

(1) 収益的収入及び支出
収 入

(単位:円 税込み)

区 分	予 算 額				決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
	当初予算額	補正予算額	合 計	地方公営企業法第24条 第3項の規定による 支出額に係る財源充当額			
第1款 病院事業収益	1,144,805,000	3,793,000	1,148,598,000	0	1,038,486,934	△ 110,111,066	
第1項 医業収益	902,870,000	△ 120,687,000	782,183,000	0	645,602,464	△ 136,580,536	(うち、仮受消費税4,806,821円)
第2項 医業外収益	241,935,000	124,480,000	366,415,000	0	392,884,470	26,469,470	(うち、仮受消費税595,511円)(調整額△756円)

支 出

(単位:円 税込み)

区 分	予 算 額					決 算 額	地方公営企業法 第26条第2項の 規定による繰越額	不 用 額	備 考
	当初予算額	補正予算額	流用 増減額	予備費 支出額	地方公営企業法 第24条第3項の 規定による支出額				
第1款 病院事業費用	1,370,953,000	638,000	0	0	0	1,371,591,000	0	169,506,932	
第1項 医業費用	1,346,821,000	0	0	0	0	1,346,621,000	0	164,370,104	(うち、仮払消費税24,172,974円)
第2項 医業外費用	21,332,000	638,000	0	0	0	19,833,172	0	2,136,828	(うち、仮払消費税32,17円、消費税3,251,400円)
第3項 予備費	3,000,000	0	0	0	0	3,000,000	0	3,000,000	(△控除対象外消費税26,951,307円)

(2) 資本的収入及び支出
収 入

(単位:円 税込み)

区 分	予 算 額				決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業法第26 条の規定による繰越 額に係る財源充当額			
第1款 資本的収入	43,143,000	0	43,143,000	0	43,143,000	0	
第1項 出資金	43,143,000	0	43,143,000	0	43,143,000	0	
第4項 企業債	0	0	0	0	0	0	
第5項 寄附金	0	0	0	0	0	0	

支 出

(単位:円 税込み)

区 分	予 算 額				決 算 額	翌年度繰越額			不 用 額	備 考
	当初予算額	補正予算額	流用 増減額	地方公営企業法 第26条の規定 による繰越額		地方公営 企業法第 26条の規 定による繰 越額	継続費 通次繰 越額	合計		
第1款 資本的支出	103,528,000	0	0	0	102,927,829	0	0	0	600,171	
第1項 建設改良費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
第2項 企業償還金	102,728,000	0	0	0	102,727,829	0	0	0	171	
第3項 投 資	800,000	0	0	0	200,000	0	0	0	600,000	

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額59,784,829円は、過年度分損益勘定留保資金59,784,829円で補てんした。

令和7年度 下呂市立金山病院事業損益計算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位:円 税抜き)

1 医業収益			
(1)入院収益	236,536,318		
(2)外来収益	321,368,866		
(3)その他医業収益	<u>82,890,459</u>	640,795,643	
2 医業費用			
(1)給与費	726,213,664		
(2)材料費	78,659,309		
(3)経費	253,492,527		
(4)減価償却費	96,331,030		
(5)資産減耗費	1,463,511		
(6)研究研修費	<u>1,917,881</u>	<u>1,158,077,922</u>	
医業損失			517,282,279
3 医業外収益			
(1)受取利息及び配当金	45,372		
(2)他会計補助金	18,859,000		
(3)国庫等補助金	47,438,000		
(4)負担金交付金	289,265,000		
(5)患者外給食収益	10,092		
(6)長期前受金戻入	30,493,345		
(7)貸倒引当金戻入益	162,623		
(8)その他医業外収益	<u>6,016,283</u>	392,289,715	
4 医業外費用			
(1)支払利息及び企業債取扱諸費	11,355,130		
(2)雑支出	26,983,533		
(3)雑損失	30,199		
(4)長期前払消費税償却	<u>5,161,000</u>	<u>43,529,862</u>	<u>348,759,853</u>
経常損失			168,522,426
当年度純損失			168,522,426
前年度繰越欠損金			<u>1,852,046,008</u>
当年度未処理欠損金			<u><u>2,020,568,434</u></u>

令和7年度 下呂市立金山病院事業剰余金計算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位:円 税抜き)

	資本金	剰余金				資本合計
		資本剰余金		利益剰余金		
		受贈財産 評価額	資本剰余金 合計	減積金	未処理欠損金	
前年度末残高	1,728,402,337	26,365,904	26,365,904	17,220,000	1,852,046,008	△ 80,057,767
前年度処分額						
議会の議決による処分額	0	0	0	0	0	0
処分後残高	1,728,402,337	26,365,904	26,365,904	17,220,000	1,852,046,008	△ 80,057,767
当年度変動額	43,143,000	0	0	0	168,522,426	△ 125,379,426
一般会計出資金の受入	43,143,000	0	0	0	0	43,143,000
当年度純損失	0	0	0	0	168,522,426	△ 168,522,426
当年度末残高	1,771,545,337	26,365,904	26,365,904	17,220,000 (当年度未処理欠損金)	2,020,568,434	△ 205,437,193

令和7年度 下呂市立金山病院事業欠損金処理計算書(案)

(単位:円 税抜き)

	資 本 金	資本剰余金	減債積立金	未処理欠損金
当年度末残高	1,771,545,337	26,365,904	17,220,000	2,020,568,434
議会の議決による処理額	0	0	0	0
処理後残高	1,771,545,337	26,365,904	17,220,000	(繰越欠損金) 2,020,568,434

令和7年度 下呂市立金山病院事業貸借対照表

令和8年3月31日

資 産 の 部			(単位:円 税抜き)	負 債 の 部			(単位:円 税抜き)
1 固定資産				3 固定負債			
(1) 有形固定資産				(1) 企業債			
イ 土地		2,058,695,740	26,365,904	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	942,637,631		
ロ 建物		△ 680,134,675	1,378,561,065	ロ その他の企業債	333,934,821		1,276,572,452
減価償却累計額		3,431,455		企業債合計			
ハ 構築物		△ 2,596,851	834,604	(2) リース債務			
減価償却累計額		871,546,703		固定負債合計			
ニ 器械備品		△ 704,174,201	167,372,502	4 流動負債			
減価償却累計額		4,231,003		(1) 企業債			
ホ 車両		△ 3,647,170	583,833	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	88,348,506		1,276,572,452
減価償却累計額				ロ その他の企業債	16,470,537		
有形固定資産合計			1,573,717,908	企業債合計			
(2) 無形固定資産				(2) 未払金	104,819,043		
イ ソフトウェア			544,600	(3) 未払消費税等	44,987,547		
無形固定資産合計				(4) 預り金	1,742,200		
(3) 投資その他の資産				(5) 引当金	7,994,052		
イ 長期貸付金	400,000			イ 賞与引当金		46,158,000	
貸倒引当金	△ 400,000	0		ロ 法定福利費引当金		8,512,000	
ロ 長期前払消費税		36,130,829		引当金合計			54,670,000
ハ 破産更生債権等	570,810			(6) その他流動負債			
貸倒引当金	△ 570,810	0		流動負債合計			219,212,842
ニ その他投資			66,080	5 繰延収益			
投資その他の資産合計			36,196,909	長期前受金			
固定資産合計			1,610,459,417	収益化累計額		742,626,761	
2 流動資産				繰延収益合計		△ 279,268,828	
(1) 現金預金				負債合計			463,357,933
(2) 未収金		96,035,912					1,959,143,227
貸倒引当金		△ 655,579		6 資本金			
(3) 貯蔵品			95,380,333	7 剰余金			1,771,545,337
(4) その他流動資産			3,275,160	(1) 資本剰余金			
流動資産合計		5,000,000		イ 受贈財産評価額		26,365,904	
資産合計		143,246,617		資本剰余金合計			26,365,904
		1,753,706,034		(2) 利益剰余金			
				イ 減価積立金		17,220,000	
				ロ 当年度未処理欠損金			
				利益剰余金合計		2,020,568,434	
				剰余金合計			△ 2,003,348,434
				資本合計			△ 1,976,982,530
				負債資本合計			△ 205,437,193
							1,753,706,034

決 算 附 属 書 類

令和7年度 下呂市立金山病院事業報告書

1 概 況

(1)総 括 事 項

昨今の医療環境は、物価や人件費の高騰が続く一方で診療報酬への反映が十分ではなく、また深刻な看護師不足も重なり、全国的に公立病院の経営は極めて厳しい状況にあります。

このような中、当院においては入院患者数の減少や慢性的なスタッフ不足に対応するため、令和7年2月末をもって療養病棟(49 床)を廃止しました。これにより一般病棟(50 床)へと再編し、医療機能を急性期から回復期へ転換しました。体制面では、9月に外科医師1名、10 月に内科医師1名を迎え、12 月には新院長が着任しました。新院長の下で新たな組織改革に着手し、「間口は広く敷居は低く、自ら発信し自ら動いて地域を作る！」を方針に掲げ、地域医療の確保に努めてまいりました。

しかし収益面では、コロナ禍前への患者数の回復が鈍い中、地域の人口減少や少子化が追い打ちをかけ、患者数の減少に歯止めがかからない状況が続いています。この結果、医業収益は前年度比 82,036 千円の減収となり、収益的支出に充てるための企業債 180,000 千円を借り入れるとともに一般会計から 100,000 千円の追加繰入金を入れていただくことに至りました。

費用面では、患者数減少に伴う材料費の減(22,093 千円減)や、職員数が前年度比 14 名減となったことによる給与費の減(36,041 千円減)などにより、医業費用全体では前年度比 87,277 千円の抑制となりました。

令和5年度に作成した公立病院経営強化プランは、病棟の1病棟化へと変更になったことから令和7年3月に見直しを行い、今後も非常に厳しい経営状況の中、病院・病床機能の見直しや新規事業参入などの検討を行いながら中長期的な方向性を早急に定め、安心して医療を受けることができる持続可能な病院運営に努めてまいります。

① 患者数

入院患者数は、延べ 8,110 人(1日平均 22.2 人)、病床利用率 44.4%で、前年度比 3,894 人(1日平均 10.8 人)の減少となりました。また、外来患者数は延べ 28,528 人(1日平均 117.9 人)で、前年度比 2,547 人(1日平均 10.0 人)の減少となりました。

② 収益的収支(税抜)

収益は、総収益が前年度と比べ 211,870,860 円(17.0%)の減となる 1,033,085,358 円で、そのうち医業収益は 82,036,890 円(11.3%)の減となり、入院患者数の減少及び一病棟化に伴い、入院収益が 57,254,145 円減となったことが主な要因です。医業外収益は 129,833,970 円(24.9%)の減となりました。これは、医業外収益の負担金交付金において、一般会計からの繰入金で 177,006,000 円(31.4%)の減額となったためです。

費用は前年度と比べ 87,277,513 円(6.8%)の減となる 1,201,607,784 円となりました。これは、入院患者数の減少及び一病棟化により材料費が 22,092,175 円減となったことが主な要因です。また、経費も一病棟化の影響で 20,974,535 円減となり、給与費も退職者が増えたことで 36,041,603 円の減となりました。

③ 資本的収支(税込)

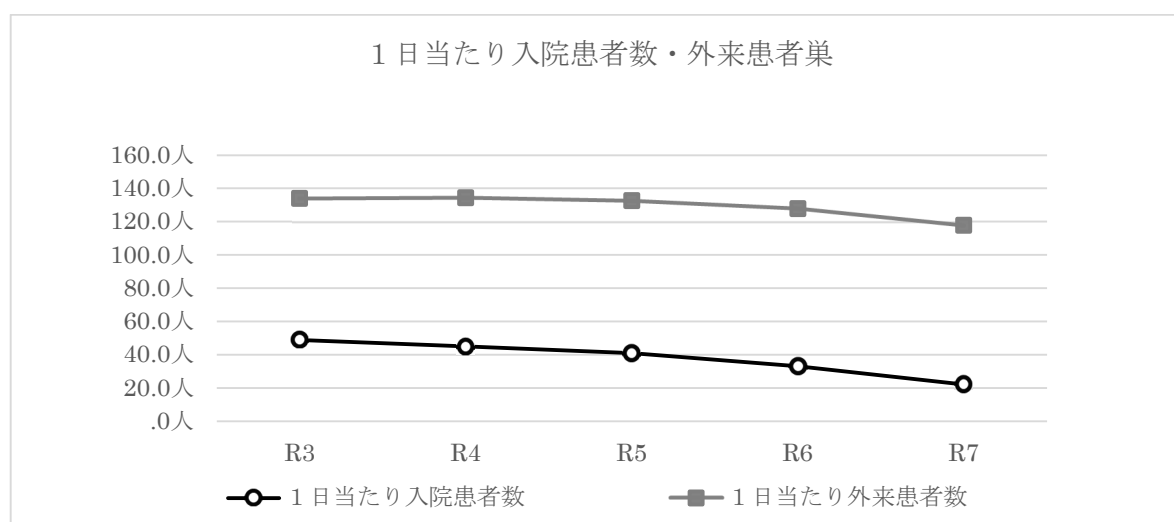
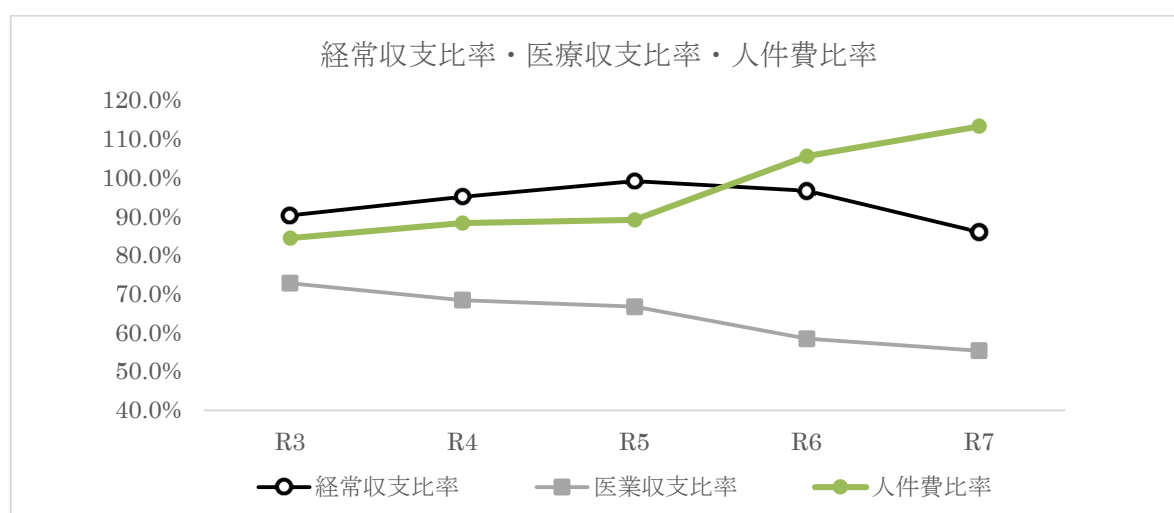
資本的収支については、収入が 43,143,000 円で、主なものは出資金(一般会計出資金)43,143,000 円、支出は 102,927,829 円で、主なものは、企業債償還金 102,727,829 円です。

(2) 経営指標に関する事項

経営の健全性を示す「経常収支比率」は、療養病棟の閉鎖による入院患者数の減や人口減少等による外来患者数の減により 10.6 ポイント減の 86.0%となり、健全経営の水準とされる 100%を大幅に下回っている状況です。「医業収支比率」は医療機関の本来の医療活動における収益が費用をどれぐらい賄えるかを示す経営指標ですが、3.1 ポイント減の 55.3%となり経営の改善が必要で、人件費比率は 7.8 ポイント増の 113.3%となりました。収入の確保に資する最も重要な取り組みは入院患者数及び外来患者数の増加ですが、1日当たりの入院患者数は 10.8 人の減、外来患者数は 10.0 人の減となりました。

＜経営指標の推移＞

	R3	R4	R5	R6	R7
経常収支比率	90.2%	95.1%	99.1%	96.6%	86.0%
医業収支比率	72.8%	68.4%	66.7%	58.4%	55.3%
人件費比率	84.4%	88.3%	89.1%	105.5%	113.3%
1日当たり入院患者数	48.9 人	45.1 人	41.0 人	33.0 人	22.2 人
1日当たり外来患者数	134.0 人	134.4 人	132.6 人	127.9 人	117.9 人



(3) 議会議決事項

議案番号	件 名	提出年月日	議決年月日
議第95号	令和7年度下呂市立金山病院事業会計補正予算(第1号)	令和7年9月2日	令和7年9月30日
議第12号	令和6年度下呂市立金山病院事業会計決算の認定について	令和7年9月2日	令和7年9月30日
議第138号	令和7年度下呂市立金山病院事業会計補正予算(第2号)	令和7年11月28日	令和7年12月19日
議第140号	令和7年度下呂市立金山病院事業会計補正予算(第3号)	令和7年11月28日	令和7年12月19日
議第6号	令和7年度下呂市立金山病院事業会計への繰出について	令和8年2月25日	令和8年2月25日
議第18号	令和7年度下呂市立金山病院事業会計補正予算(第4号)	令和8年2月25日	令和8年2月25日
議題31号	下呂市国民健康保険病院事業の設置に関する条例の一部を改正する条例について	令和8年2月25日	令和8年3月24日
議第48号	令和8年度下呂市立金山病院事業会計への繰出について	令和8年2月25日	令和8年3月24日
議第60号	令和8年度下呂市立金山病院事業会計予算	令和8年2月25日	令和8年3月24日

(4) 行政官庁認可事項

算定開始年月日	申 請 先	件 名
令和7年9月1日	東海北陸厚生局	一般病棟入院基本料
令和7年9月1日	東海北陸厚生局	患者サポート体制充実加算
令和7年9月1日	東海北陸厚生局	地域包括ケア病棟入院料2 及び地域包括ケア入院医療管理料2
令和7年11月1日	東海北陸厚生局	医療DX推進体制整備加算

(5)職員に関する事項

イ 職種別職員数

(単位:人)

職 種	令和7年度末		令和6年度末		比較増減		備 考
	正 職 員	会計年度 任用職員	正 職 員	会計年度 任用職員	正 職 員	会計年度 任用職員	
医 師	7	1 (7)	6	1 (10)	1	0 (△3)	()内は非常勤
薬 剤 師	0	2	1	1	△1	1	
放射線技師	4	0	4	0	0	0	
検 査 技 師	4	1	4	1	0	0	
理学療法士	4	0	4	0	0	0	
作業療法士	3	0	3	0	0	0	
言語聴覚士	0	0	0	1	0	△1	
歯科衛生士	1	1	1	1	0	0	
臨床工学技士	2	0	2	0	0	0	
管理栄養士	1	1	2	0	△1	1	
看 護 師	24	8	31	11	△7	△3	
准 看 護 師	8	4	7	6	1	△2	
看 護 助 手	0	8	1	12	△1	△4	
ソーシャルワーカー	1	0	1	0	0	0	
事 務 職 員	6	8	6	8	0	0	
その他の労務員	0	13	0	11	0	2	
計	65	47	73	53	△8	△6	
合 計	112		126		△14		

ロ 給与改定

人事院勧告に基づく給与改定を実施

(6)料金その他供給条件の設定、変更に関する事項

該当なし

2 工 事 等

(1) 建設改良工事等の概要 【有形固定資産】

該当なし

(2) 器械備品等購入の概況 【有形固定資産】

該当なし

(3) 保存工事等の概況

【修繕等】

(単位:円 税込み)

修 繕 工 事 名	数 量	工事費等	備 考
施 設 等 修 繕	46件	3,406,169	空調室外機圧縮機修繕 他
医 療 器 械 修 理	7件	352,503	透析室人工腎臓装置修理 他
合 計	53件	3,758,672	

3 業 務

(1) 業 務 量

区 分	入 院		外 来		調剤 件数	手術 件数	検査 件数	X線 件数	給食 件数
	延患 者数	一日 平均	延患 者数	一日 平均					
令和7年度	人 8,110	人 22.2	人 28,528	人 117.9	件 8,445	件 5	件 123,543	件 6,613	件 7,024
令和6年度	12,004	33.0	31,075	127.9	12,407	26	172,786	7,430	10,890
比較増減	△3,894	△10.8	△2,547	△10.0	△3,962	△21	△49,243	△817	△3,866

(2)事業収入に関する事項

(単位:千円 税抜き)

項 目		令和7年度	令和6年度	比 較 増 減
医 業 収 益	入 院 収 益	236, 536	293, 790	△57, 254
	外 来 収 益	321, 369	344, 325	△22, 956
	そ の 他 医 業 収 益	82, 891	84, 717	△1, 826
	計	640, 796	722, 832	△82, 036
医 業 外 収 益	受取利息及び配当金	45	0	45
	他 会 計 補 助 金	18, 859	17, 592	1, 267
	国 庫 等 補 助 金	47, 438	1, 239	46, 199
	負 担 金 交 付 金	289, 265	464, 610	△175, 345
	患 者 外 給 食 収 益	10	99	△89
	長 期 前 受 金 戻 入	30, 493	30, 654	△161
	そ の 他 医 業 外 収 益	6, 016	7, 930	△1, 914
	貸倒引当金戻入益	163	0	163
	計	392, 289	522, 124	△129, 835
合 計		1, 033, 085	1, 244, 956	△211, 871

(3)事業費用に関する事項

(単位:千円 税抜き)

項 目		令和7年度	令和6年度	比 較 増 減
医 業 費 用	給 与 費	726, 214	762, 255	△36, 041
	材 料 費	78, 659	100, 752	△22, 093
	経 費	253, 492	274, 467	△20, 975
	減 価 償 却 費	96, 331	97, 108	△777
	資 産 減 耗 費	1, 464	483	981
	研 究 研 修 費	1, 918	1, 811	107
	計	1, 158, 078	1, 236, 876	△78, 798
医 業 外 費 用	支 払 利 息	11, 355	10, 980	375
	雑 支 出	26, 984	35, 773	△8, 789
	雑 損 失	30	95	△65
	長期前払消費税償却	5, 161	5, 161	0
	計	43, 530	52, 009	△8, 479
合 計		1, 201, 608	1, 288, 885	△87, 277

4 会 計

(1)重要な契約の要旨

該当なし

(2)企業債及び一時借入金の概況

① 企業債

(単位:円 税抜き)

令和6年度末現在高	令和7年度中の増減		令和7年度末現在高
	借 入 高	償 還 高	
1, 304, 119, 324	180, 000, 000	102, 727, 829	1, 381, 391, 495

② 一時借入金

(単位:円 税抜き)

令和6年度末残高	令和7年度中における借入残高最高額	令和7年度末残高
0	230, 000, 000	0

(3)その他会計経理に関する重要事項

該当なし

5 付帯事項

(1)事業の概況

該当なし

6 その他

(1) 決算日後に生じた企業の状況に関する重要な事実

該当なし

(2) その他

該当なし

令和7年度 下呂市立金山病院事業キャッシュ・フロー計算書
(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位:円 税抜き)

I	業務活動によるキャッシュ・フロー：	
	当年度純利益	△ 168,522,426
	減価償却費	96,331,030
	長期前払消費税償却	5,161,000
	貸倒引当金の増減額（減少は△）	28,497
	賞与引当金の増減額（減少は△）	218,000
	法定福利費引当金の増減額（減少は△）	136,000
	固定資産除却費	1,066,368
	長期前受金戻入額	△ 30,493,345
	受取利息及び受取配当金	△ 45,372
	支払利息	11,355,130
	未収金の増減額（増加は△）	6,311,073
	たな卸資産の増減額（増加は△）	229,074
	破産更生債権等の増減額（増加は△）	154,820
	未払金の増減額（減少は△）	△ 6,207,044
	その他資産負債の増減額（減少は△）	867,668
	小計	△ 83,409,527
	利息及び配当金の受取額	45,372
	利息の支払額	△ 11,355,130
	業務活動によるキャッシュ・フロー	△ 94,719,285
II	投資活動によるキャッシュ・フロー：	
	貸付けによる支出	△ 200,000
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 200,000
III	財務活動によるキャッシュ・フロー：	
	一時借入金による収入	230,000,000
	一時借入金の返済による支出	△ 230,000,000
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 86,287,673
	その他の企業債の償還による支出	△ 16,440,156
	その他の企業債のよる収入	180,000,000
	他会計からの出資による収入	43,143,000
	財務活動によるキャッシュ・フロー	120,415,171
IV	資金増加額(又は減少額)	25,495,886
V	資金期首残高	14,095,238
VI	資金期末残高	39,591,124

令和7年度 下呂市立金山病院事業収益費用明細書

収 益

(単位:円 税抜き)

款	項	目	節	金 額	備 考
病院事業収益	病院事業収益			1,033,085,358	
	医業収益	医業収益		640,795,643	
		入院収益	入院収益	236,536,318	
			入院収益	236,536,318	
		外来収益	外来収益	321,368,866	
			外来収益	300,304,937	
			介護収益	21,063,929	
		その他医業収益	その他医業収益	82,890,459	
			室料差額収益	10,268,000	
			公衆衛生活動収益	13,352,797	
			医療相談収益	18,981,151	
			他会計負担金	36,294,000	
			その他医業収益	3,994,511	
	医業外収益	医業外収益		392,289,715	
		受取利息及び配当金	受取利息及び配当金	45,372	
			預金利息	45,372	
		他会計補助金	他会計補助金	18,859,000	
			他会計補助金	18,859,000	
		国庫等補助金	国庫等補助金	47,438,000	
			国庫補助金	14,750,000	
			県補助金	32,688,000	
		負担金交付金	負担金交付金	289,265,000	
			負担金交付金	289,265,000	
		患者外給食収益	患者外給食収益	10,092	
			患者外給食収益	10,092	
		長期前受金戻入	長期前受金戻入	30,493,345	
			国庫補助金	1,136,642	
			県補助金	29,150,391	
			寄附金	206,312	
		その他医業外収益	その他医業外収益	6,016,283	
			その他医業外収益	6,016,283	
		貸倒引当金戻入益	貸倒引当金戻入益	162,623	
			貸倒引当金戻入益	162,623	

費 用

(単位:円 税抜き)

款	項	目	節	金 額	備 考
病院事業費用	医業費用			1,201,607,784	
				1,158,077,922	
			給与費	726,213,664	予算額 842,707,000
			給料	320,347,504	予算額 344,898,000
			手当	156,999,277	予算額 202,918,000
			報酬	58,697,900	予算額 77,799,000
			法定福利費	133,328,983	予算額 159,422,000
			児童手当	2,170,000	予算額 3,000,000
			賞与引当金繰入額	46,158,000	予算額 46,158,000
			法定福利費引当金繰入額	8,512,000	予算額 8,512,000
			材料費	78,659,309	
			薬品費	49,109,240	
			診療材料費	28,914,052	
			給食材料費	636,017	
			経費	253,492,527	
			報償費	44,425,690	
			旅費交通費	2,722,020	
			職員被服費	178,445	
			消耗品費	3,559,421	
			消耗備品費	549,302	
			光熱水費	31,069,667	
			燃料費	620,489	
			食糧費	2,408	
			印刷製本費	310,410	
			修繕費	3,416,976	
			保険料	2,044,697	
			賃借料	12,955,042	
			通信運搬費	1,840,783	
			委託費	142,019,282	
			諸会費	2,362,700	
			雑費	5,029,374	
			交際費	185,821	予算額 600,000
			貸倒引当金繰入額	200,000	

(単位:円 税抜き)

款	項	目	節	金 額	備 考
		減価償却費		96,331,030	
			建物減価償却費	47,456,358	
			構築物減価償却費	122,419	
			器械備品減価償却費	47,929,363	
			車輛減価償却費	250,590	
			ソフトウェア減価償却費	572,300	
		資産減耗費		1,463,511	
			棚卸資産減耗費	397,143	
			固定資産除却費	1,066,368	
		研究研修費		1,917,881	
			図書費	712,998	
			旅費	281,665	
			研究雑費	923,218	
	医業外費用			43,529,862	
		支払利息及び企業債取扱諸費		11,355,130	
			企業債利息	10,188,227	
			一時借入金利息	1,166,903	
		雑支出		26,983,533	
			雑支出	26,951,307	
			その他雑支出	32,226	
		雑損失		30,199	
			その他雑損失	30,199	
		長期前払消費税償却		5,161,000	
			長期前払消費税償却	5,161,000	

令和7年度 固定資産明細書

(有形固定資産)

(単位:円 税抜き)

資産の種 類	年度当初 現在高	当年度 増加額	当年度 減少額	年度末 現在高	減価償却累計額			年度末償 却未済高
					当年度増加額	当年度減少額	累 計	
土 地	26,365,904	0	0	26,365,904	0	0	0	26,365,904
建 物	2,058,695,740	0	0	2,058,695,740	47,456,358	0	680,134,675	1,378,561,065
構築物	3,431,455	0	0	3,431,455	122,419	0	2,596,851	834,604
器械備品	892,874,066	0	21,327,363	871,546,703	47,929,363	20,260,995	704,174,201	167,372,502
車 両	4,231,003	0	0	4,231,003	250,590	0	3,647,170	583,833
合 計	2,985,598,168	0	21,327,363	2,964,270,805	95,758,730	20,260,995	1,390,552,897	1,573,717,908

(無形固定資産)

(単位:円 税抜き)

資産の種 類	年度当初 現在高	当年度 増加額	当年度 減少額	当年度 減価償却高	年度末 現在高	備 考
ソフトウェア	1,116,900	0	0	572,300	544,600	新版医事会計システム
合 計	1,116,900	0	0	572,300	544,600	

(投資その他の資産)

(単位:円 税抜き)

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高	備 考
長期貸付金	400,000	200,000	200,000	400,000	看護師就職準備資金貸付 1人、引当金に充てる
長期前払消費税	41,291,829	0	5,161,000	36,130,829	
破産更生債権等	725,630	0	154,820	570,810	引当金に充てる
その他投資	66,080	0	0	66,080	
合 計	42,483,539	200,000	5,515,820	37,167,719	

令和7年度 企業債明細書

種 類	発行年月日	発行総額	償 還 高		未償還残高	利 率	償還終期	備 考
			当年度償還高	償還高累計				
政府資金 (病院事業債)	H23. 3. 25	円 25,700,000	円 962,332	円 8,851,325	円 16,848,675	% 1. 90	R23. 3	金山病院整備事業
政府資金 (過疎債)	H23. 5. 26	25,700,000	1,050,168	9,833,554	15,866,446	1. 10(0.09)	R23. 3	金山病院整備事業
政府資金 (病院事業債)	H24. 3. 26	453,000,000	16,808,154	141,504,444	311,495,556	1. 70	R24. 3	金山病院整備事業
政府資金 (過疎債)	H24. 3. 26	453,000,000	18,319,426	154,853,580	298,146,420	1. 00(0.20)	R24. 3	金山病院整備事業
政府資金 (病院事業債)	H24. 11. 27	192,900,000	7,134,828	57,171,007	135,728,993	1. 60	R24. 9	金山病院整備事業
政府資金 (過疎債)	H24. 11. 27	192,900,000	7,702,348	62,420,316	130,479,684	0. 80	R24. 9	金山病院整備事業
政府資金 (過疎債)	H28. 3. 25	1,800,000	200,400	1,398,600	401,400	0. 10	R10. 3	医療機器整備事業 H26年度分
政府資金 (過疎債)	H29. 1. 11	6,200,000	688,992	4,477,218	1,722,782	0. 01	R10. 9	医療機器整備事業 H27年度分
政府資金 (過疎債)	H30. 1. 15	3,600,000	400,020	2,199,615	1,400,385	0. 01	R11. 9	医療機器整備事業 H28年度分
政府資金 (過疎債)	H31. 1. 11	9,100,000	1,011,061	4,548,977	4,551,023	0. 01	R12. 9	医療機器整備事業 H29年度分
政府資金 (過疎債)	H31. 3. 25	15,900,000	1,766,490	7,064,900	8,835,100	0. 01	R13. 3	医療機器整備事業 H30年度分
政府資金 (過疎債)	R1. 12. 25	22,900,000	2,544,254	8,904,331	13,995,669	0. 005	R13. 9	医療機器整備事業 R1年度分
政府資金 (病院事業債)	R3. 3. 25	24,700,000	6,175,278	24,700,000	0	0. 003	R8. 3	医療機器整備事業 R2年度分
政府資金 (過疎債)	R3. 3. 25	24,700,000	6,175,278	24,700,000	0	0. 003	R8. 3	医療機器整備事業 R2年度分
地方公共 (減収対策債)	R3. 2. 4	99,200,000	8,243,532	20,598,018	78,601,982	0. 07	R17. 9	特別減収対策債 R2年度分
地方公共 (減収対策債)	R4. 3. 24	100,000,000	8,196,624	8,196,624	91,803,376	0. 30	R19. 3	特別減収対策債 R3年度分
政府資金 (過疎債)	R4. 3. 25	7,700,000	1,925,289	5,774,134	1,925,866	0. 03	R9. 3	医療機器整備事業 R3年度分
政府資金 (病院事業債)	R4. 3. 25	7,700,000	1,925,289	5,774,134	1,925,866	0. 03	R9. 3	医療機器整備事業 R3年度分
政府資金 (過疎債)	R5. 3. 25	6,900,000	1,723,273	3,443,104	3,456,896	0. 03	R10. 3	医療機器整備事業 R4年度分
政府資金 (病院事業債)	R5. 3. 25	6,900,000	1,723,273	3,443,104	3,456,896	0. 03	R10. 3	医療機器整備事業 R4年度分
政府資金 (過疎債)	R6. 3. 25	16,200,000	4,019,713	4,019,713	12,180,287	0. 50	R11. 3	医療機器整備事業 R5年度分
市外金融機関貸 金	R6. 3. 25	16,200,000	4,031,807	4,031,807	12,168,193	0. 20	R11. 3	医療機器整備事業 R5年度分
政府資金 (病院事業債)	R7. 3. 18	28,200,000	0	0	28,200,000	1. 00	R12. 3	医療機器整備事業 R6年度分
政府資金 (過疎債)	R7. 3. 18	28,200,000	0	0	28,200,000	1. 00	R12. 3	医療機器整備事業 R6年度分
政府資金 (病院事業債)	R8. 3. 30	180,000,000	0	0	180,000,000	1. 60	R12. 4	経営改善推進事業 R7年度分
合 計		1,949,300,000	102,727,829	567,908,505	1,381,391,495			

利率欄括弧書きは、貸付金利方式を利率見直し方式としたことによる利率見直し後の利率

そ の 他 参 考 書

(その他流動資産)

(単位:円 税抜き)

資産の 種 類	年度当初 現在高	当年度 増加額	当年度 減少額	年度末 現在高	備考
預り有価証券	5,000,000	5,000,000	5,000,000	5,000,000	出納取扱金融機関担保

令和7年度 注記

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 最終仕入原価法による原価法（貸借対照表額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）による。

(2) 固定資産の減価償却の方法

イ. 有形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用している。

なお、主な資産の耐用年数は以下のとおりである。

建物 15年～47年

構築物 15年～20年

器械備品 3年～15年

車両 5年～6年

ロ. 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用している。

ただし、ソフトウェア（病院事業利用分）については、院内における利用可能期間（5年）による定額法を採用している。

(3) 引当金の計上方法

イ. 貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上している。

ロ. 退職給付引当金

職員の退職手当は、毎事業年度支払う一定の負担金（一般負担金）のみを公営企業が負担しており、積立金の不足等に応じて発生する追加的な費用負担（収支差額の調整のために支払う負担金、組合脱退時の清算金等を含む）をすべて一般会計が負担することとしているため、退職給付引当金は計上していない。

ハ. 賞与引当金

職員の期末手当・勤勉手当の支給に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

二. 法定福利費引当金

職員の期末手当・勤勉手当にかかる法定福利費の支出に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜処理としている。なお、控除対象外消費税等については、当事業年度の費用として処理している。ただし、固定資産に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定に計上し、20年間で均等償却を行っている。

Ⅱ. 貸借対照表等に関する注記

(1) 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（1年以内に償還予定のものも含む）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は、515,493,069円である。

Ⅲ. セグメント情報に関する注記

(1) 報告セグメントの概要

病院事業のみを運営しており、報告セグメントが1つのため、記載を省略している。

Ⅳ. その他の注記

(1) 賞与引当金および法定福利費引当金の目的使用による取崩について

当年度において、夏季分の期末手当及び勤勉手当として59,714,504円を支給するため、賞与引当金45,940,000円を取り崩した。また、夏季分の期末手当及び勤勉手当の支給に伴う法定福利費10,387,511円を支給するため、法定福利費引当金8,376,000円を取り崩した。